



町長あいさつ

西伯町と会見町は平成16年10月1日に合併して、新しく南部町としてスタートし早いもので1年以上が経過しました。

南部町は旧町での町づくりの中で特徴的に取り組んできた「人権」「福祉」「農業振興」などの重点施策を継承し、住民参画で更なる発展を図って参ります。

わが国は中央集権型から地方分権型に変革されつつありますが、南部町では地方分権を住民自治につなげるため、自らの地域課題について自らが参画し決定していく「地域自治組織」を構築したいと考えています。

それは従来、行政が主導してきた地域の運営や方向付けなどの役割を「地域自治組織」に委ね、行政サービスの内容について吟味し、自己決定できる住民自治のまちづくりを目指すものであります。

私たちは高度経済成長の過程の中で、効率の良いものや便利なものを重視してきましたが、一方では公害や犯罪の低年齢化など社会のひずみが現れてきています。

今後の町政はハード事業からソフト事業への転換を図り、人が輝いて生きる生涯学習型社会を構築し、調和の取れた発展を期すべきと考えます。

そして町民のすべてが健康で安心した生活を送り、しあわせを実感できるまちづくりを進め、若者が定住し地域の活力を生み育てて継承していく、持続的発展可能なまちづくりを目指して参ります。

南部町発展に向け、皆様方のご理解を頂き、一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成18年3月

南部町長 坂本昭文

